令和８年度第２回鴨川中学校運営協議会記録

１　実施日時　　令和８年１０月３０日（金）　１２時２０分～１３時１０分

２　参加者（敬称略）

河上　俊文　　庄司　薫平　　角野　晴美　　吉田　洋一　　百武　江梨
山口　健一　　福田　和史

３　実施内容

（１）学校状況報告

①学校経営の重点　　②学習面　　③生徒指導　　④特別支援教育　　⑤部活動
⑥危機管理　　⑦地域連携と CS　　⑧今後の課題

（２）学校評価アンケートについて（上位２位まで）

対象	５割以上肯定	５割以上否定
生徒	私がわからないとき、丁寧に教えてくれる人（仲間）がいる 私がこまっているときに助けてくれる人（仲間）がいる	さわやかな挨拶ができる人が多い 将来は、鴨川で働いたり、暮らしたいと思う
教師	生徒の成長を第一に考え日々の実践をしている 学習課題を明確にし、日々の授業を実践している	学び方を身につけている生徒が多い ｲﾝﾀｰﾈｯﾄのﾏﾅｰやﾓﾗﾙを理解して使用している生徒が多い
保護者	学校の様子など、子どもとの会話を心掛けている お子さんは年度当初に比べて様々な面で成長していると感じる	タブレット PC を学習に活用している お子さんは将来、鴨川で働いたり、暮らしたりしてほしいと思う

（３）意見交換

○生徒のアンケート結果に、さわやかな挨拶ができる人が多くないという結果があるが街中で会う生徒は顔見知りのこともあろうかと思うが、そんなことはない。
○一方、大音量で音楽をかけたり、自転車のマナーが悪かったりする面もある。
○地域の人には、今の鴨川中ではなく、学校が安定していない時の印象が強く残っている。
○どうしても一部の目立つ生徒が強く印象に残ってしまっている。
○今の鴨川中を広く知ってもらう場を設けられないか。
○教師は、生徒と真摯に向き合い、逃げない姿勢で頑張っている。
○親とも積極的に連携をし、それが功を奏している。
○学校評価アンケートは、７割の保護者が回答している。関心の高さの表れである。
○この１年、生徒の成長は著しい。
○３年は進路選択が目の前に迫り、とても難しい時期にきている。
○地域連携について、生徒側の提案はできないか。
○生徒会と部活動のバランスが難しく、生徒主導の提案はなかなか難しい。
○地域を巻き込んだ行事ができないか
○鴨川中学校区の学区が広く、どのように何をしたらいいか提案しにくい。

（４）その他

（５）諸連絡

・第３回運営協議会予定　　令和９年３月１５日（月）